



酒田港の交流拠点として「観光・地域の文化・食文化」を「酒田港→山形県→日本各地→世界」へ発信する基地を目指して

みなとオアシス酒田 “港の見える” 食と観光の交流拠点



事業コンセプト

「みなとオアシス酒田」の魅力向上、周辺施設・地域への賑わいの波及

東ふ頭「上屋」は「みなとオアシス酒田」の中心地に位置していて、周辺には「酒田海洋センター」、「さかた海鮮市場」、「酒田みなと市場」、山形県唯一の離島である「飛島」への定期船が離発着する「旅客ターミナル」が立地し、また、市内の有名観光施設である「山居倉庫」、「本間家旧本邸」、「山王くらぶ」、「相馬楼」、「日和山公園」、「旧割烹小幡」などの結節点に位置しています。これらの現状を踏まえ、上屋としての利用が少なくなった「東ふ頭上屋」を有効活用し、更なる賑わいの拡大を目的に、地域住民や県内外からの観光客が利用可能な「食と観光の交流拠点」にリニューアルし運営するものです。

近隣観光施設などとの連携

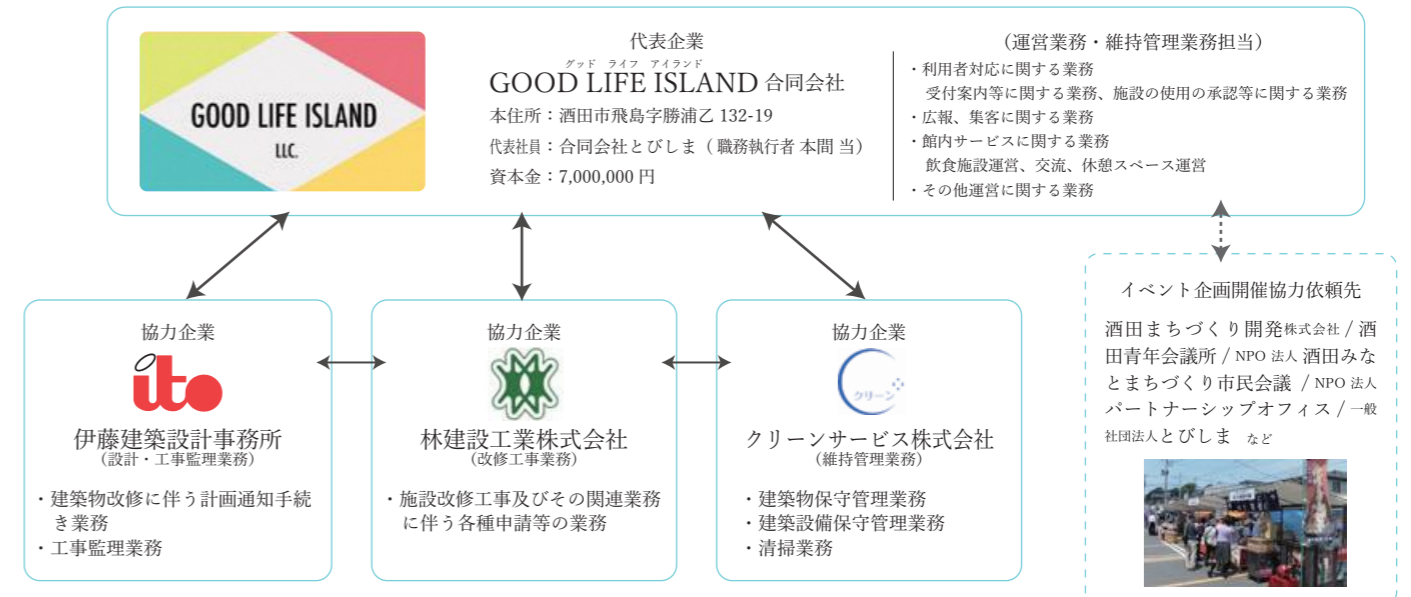
酒田港周辺は、自然・歴史・文化など観光資源が豊富な地域です。特に酒田港から定期船で結ばれている飛島は、東北地方日本海側の唯一の離島であり、特有の動植物、地形、自然環境が残されている貴重な島です。2016年「鳥海山・飛島ジオパーク」として認定されるも、山形県内でも飛島の認知度はまだまだ低く、観光資源としての可能性が秘められており、より一層の周知が求められています。前述の港町酒田の歴史と文化を感じられる施設、みなとオアシス境界の施設も徒歩圏内に集中しているため、インフォメーションブースにて「北前船寄港地・船主集落」や近隣施設のPR・紹介等、連携することで相乗効果、波及効果が期待できます。



事業実施体制

代表企業は、合同会社とびしまと仮設機材工業株式会社とで新設した法人です。各業務においては、豊富な実績を有した企業を加えて実施体制を構築しております。代表企業をトップとした指揮系統により、協力企業と円滑な意思疎通を図りながら、グループ一体となって、確実に且つ効率的・効果的に事業を実施いたします。各利用者などと協力したイベント開催等により、施設の魅力度向上と更なる賑わいにつながる企画を実施していきます。

組織図



施設概要

上屋（施設）は、天井高さ約 5m、奥行き約 12m、長さ約 28m の倉庫が 2 棟連なっています。その内の 1 棟を飲食・物販・インフォメーション棟とし、もう 1 棟を酒田青年会議所による山鉾（やまぼこ）・山車（だし）展示棟とします。飲食（6 店舗）・物販（1 店舗）ブースはテナント方式とし、本事業のコンセプトに賛同頂き、一緒になって賑わいづくりに協力いただける元気な事業者を幅広く県内から募集します。

テナント店舗概要

飲食ブース 6 店舗 幅約 7.2m × 奥行 4.3m (約 31 m²)
ショップブース 1 店舗 幅約 3.3m × 奥行 4.3m (約 14 m²)

期待する店舗構成

ラーメン・そば・うどん、海鮮料理・寿司・丼、和洋食、カフェ・喫茶・バー他

テナント料金（想定）

飲食ブース 88,000 円（協賛金別途）
ショップブース 38,500 円（協賛金別途）

インフォメーションブース

インフォメーションブースを設け、近隣施設の案内、酒田・庄内・飛島の観光案内を行います。鳥海山・飛島ジオパークと連携した情報発信を行います。

営業時間・休館日

営業時間 午前 10 時から午後 9 時まで（最低営業時間：任意の 7 時間）
休館日 全店舗一斉休館方式（隔週平日の特定日）



施設の特徴

全天候型イベント・催事ホール

上屋(施設)内は、天井高さ約5m、奥行き約12m、長さ約28mもの「全天候型の大空間」となっています。音響機器、照明機器、プロジェクションマッピング機器などを常設し、天候などを気にせず、様々なイベントがいつでも開催できます。

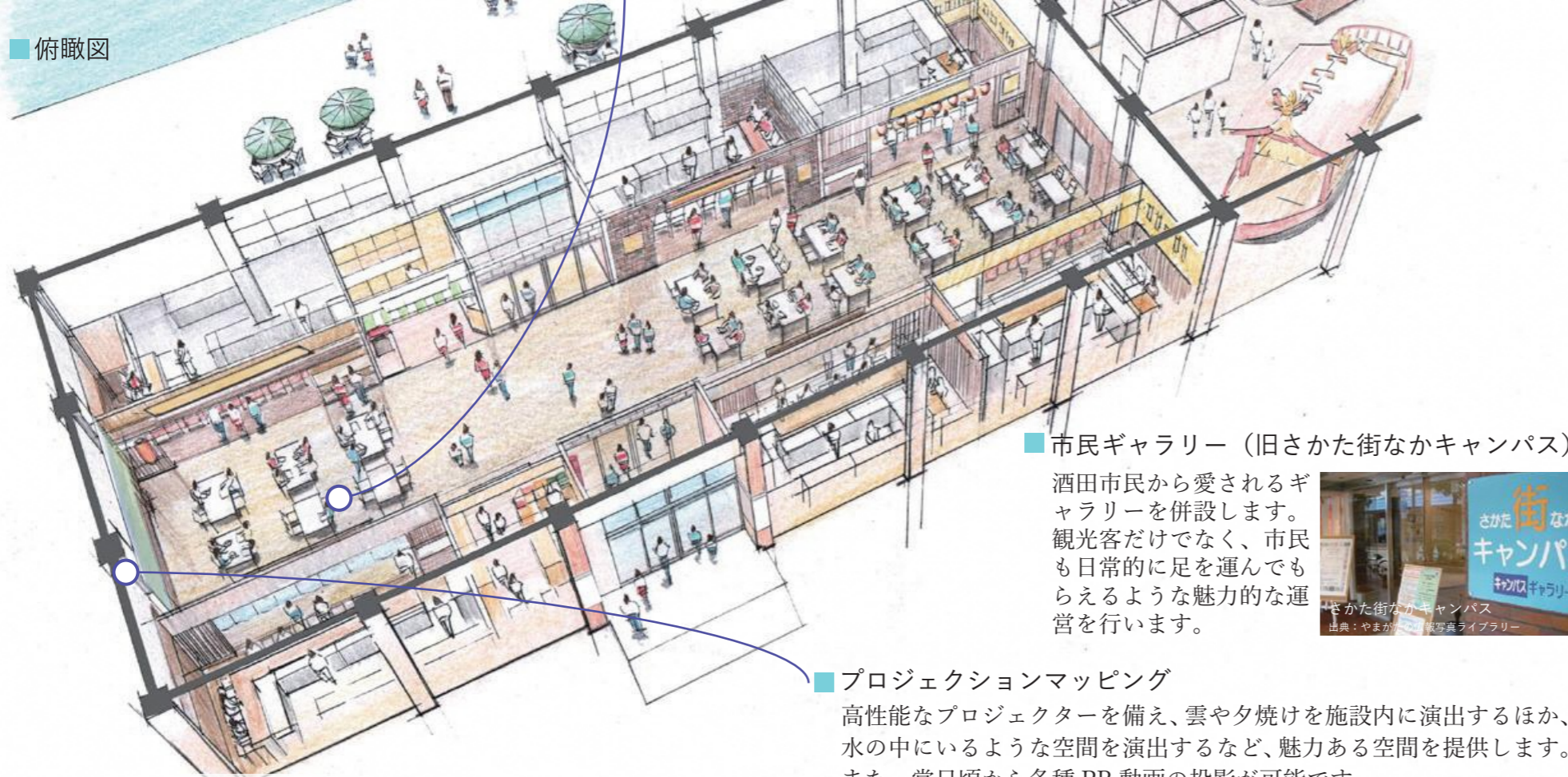
400年以上続く「酒田まつり」のシンボル「山鉾」・「山車」の常設展示

山鉾、山車を常設展示することで、活気あふれる、酒田のまつり文化を常に感じられるスペースを作ります。

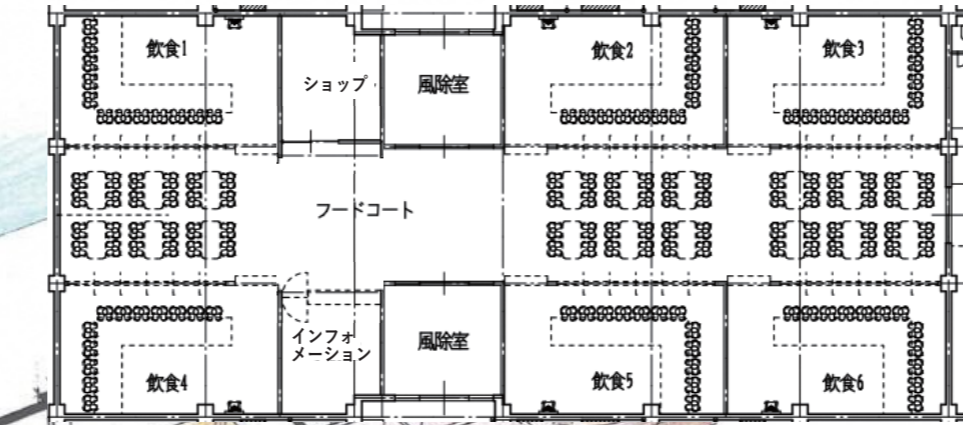
飲食店舗(イメージ図)



俯瞰図



平面図



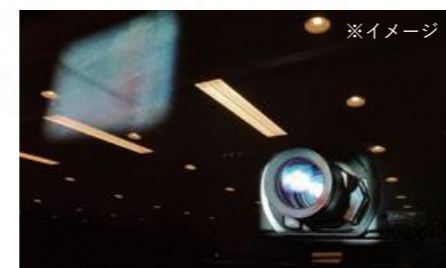
市民ギャラリー(旧さかた街なかキャンパス)

酒田市民から愛されるギャラリーを併設します。観光客だけでなく、市民も日常的に足を運んでもらえるような魅力的な運営を行います。



プロジェクションマッピング

高性能なプロジェクターを備え、雲や夕焼けを施設内に演出するほか、水の中にいるような空間を演出するなど、魅力ある空間を提供します。また、常日頃から各種PR動画の投影が可能です。



※イメージ



※イメージ

館内放送・情報発信：酒田エフエム放送



館内には、地元ラジオ局の放送を流すとともに、番組内で店舗やイベント等の情報を発信し、集客や賑わいの創出を図る。また、有事の際には防災連絡としても活用する。

年間を通した様々な「集客イベント」の実施

本施設独自のイベント(コンサート、婚活イベント、スタンプラリーなど)開催



※イメージ

音楽コンサート(月1回)や婚活イベント、スタンプラリーなどを地域の事業者とともに企画し、定期・不定期開催します。

酒田まつりや四季折々の催事などと連携したイベントスケジュール(案)

酒田まつりをはじめとする、地域の歴史的、文化的行事と連携したイベントを企画し、集客力の向上を目指します。

- 4月 桜祭り / 春のラーメン祭り / 周年祭
- 5月 ゴールデンウィーク祭り / 酒田祭り
- 6月 酒田イカ祭り
- 7月 七夕祭り / みなとオアシス祭り / 夏のラーメン祭り
- 8月 お盆祭り / 納涼ビア祭り
- 9月 シルバーウィーク祭り / 秋のラーメン祭り
- 10月 日本酒祭り / ハロウィン祭り
- 11月 ボジョレヌーボー解禁祭り
- 12月 クリスマス祭り / イルミネーション
- 1月 年始振舞 / 餅つき祭り / 成人祭り / 寒鯉祭り
- 2月 節分祭 / バレンタインパーティー / 庄内地酒新酒祭り
- 3月 庄内ひな街道オープニング祭り / 卒業・入学祭り



※イメージ

山鉾山車
出典：酒田青年会議所



※イメージ



寒鯉汁
出典：やまがた酒田さんぽ

施設の維持・管理、清掃、安全・感染症対策など

- 中・長期的な視点から、設備の長寿命化のためにも日常的な清掃、点検などの維持管理業務を徹底します。
 - ・20年間の長期の計画的、保守点検、修繕計画の作成
 - ・施設周囲・施設内の日常点検
 - ・トイレの毎日の清掃を協力会社に依頼
- 安全・安心確保のため、災害対策、感染症対策の徹底を図ります。
 - ・コロナ感染症対策として、検温(従業員、利用者ともに検温、体調報告)、消毒(入館時の手指消毒、館内の定期的消毒)、ソーシャルディスタンス確保(席間にアクリル板の設置、列間隔の確保)を徹底します。
 - ・地震・津波対策として対策ガイドラインを作成し、利用者と共に共有します。近隣の緊急避難場所(市役所、酒田看護専門学校など)と日頃から連携を密にし、有事の際の円滑な避難動線を確認します。